

赤い羽根共同募金運動が始まります。

(運動期間:令和5年10月1日から令和6年3月31日まで)



この町で集まった募金は、

この町の困ったことのために使われます。
子育て支援や高齢者の配食支援に使われたり、
災害支援や地域の見守りパトロールなど、
支援する人をサポートする資金として使われています。
支えられたり、支えたり。赤い羽根共同募金は、
その町の貯金箱のように使ってもらうもの。
そが、「じぶんの町を良くするしくみ」なのです。

意志あるお金、募金のチカラ。

赤い羽根共同募金



スマホからも
募金できます



赤い羽根共同募金にご協力をお願いします

目標額 473,226,000 円

赤い羽根共同募金は募金を通してみんながみんなを助け合う、そんな募金です。
集まった募金は約870件の県内の福祉活動に使われます。

※共同募金は、法律で「目標額」を定めるものとされているため、あらかじめ県内の民間社会福祉施設、団体からの助成申請をもとに目標額を決定しています。なお、寄付はあくまでも任意のものでありますので宜しくお願いします。
※共同募金への寄付には税制上の優遇措置があります。詳しくはお問い合わせください。

佐渡市のまちをよくするしくみ

～ 赤い羽根共同募金は、地域の福祉活動のために役立てられています ～

令和5年度 佐渡市目標額

13,705,000円

令和4年度 佐渡市実績額

13,348,072円

昨年も多くのご協力をいただきありがとうございました。



赤い羽根共同募金は、県内の福祉事業やお住まいの地域の福祉活動を推進するため高齢の方、障がいを持つ方、児童や生徒、地域住民などを対象に様々な福祉事業に活用されています。募金活動は今年も10月1日から12月31日までの期間行われます。皆様からのあたたかいご協力をお願いいたします。

佐渡市ではこのような事業に使われています

羽茂地区

サロン木戸

～ 集落内の交流場と発展を目指して～



今年で活動は9年目になります。コスモス田作りや講演会、太鼓教室や竹皮わらじ作りを実施しました。集落の子ども達から高齢者まで参加し、集落内の交流の場と健康作り活動をしています。

市内全域

佐渡市音訳とわの会

～ 目の不自由な方に声の広報誌を届けます～



広報誌「市報さど」と「社協だより」を音訳し、録音したCDを利用者の方へ送り届け、目の不自由な方の「目のかわり」となる活動を行っています。これからも音訳技術の向上に努めるとともに会員間の交流を図り楽しく取り組んでいきたいと思っています。

市内全域

おもちゃ病院さど

～ おもちゃを治療します!～



壊れたおもちゃを子ども達の目の前で診療(検査・修理)し、治った時の喜びを共に感じ、子ども達の「科学する心・物を大切に作る心と創造性」の芽を育てています。月2回定期開院しています。一緒に活動しませんか。

市内全域

社会福祉法人 佐渡市社会福祉協議会

～ 歳末たすけあい事業～



高齢の方や障がいをお持ちの方が安心して新年を迎えられるように、しめ縄飾りとそばセットや歳末たすけあい弁当の配付等のサービスを行っています。また、市内小中学生が作成したメッセージカードも合わせて配付しています。



©2020 kikuchi

ありがとうございます。あふれています。

新潟県共同募金会佐渡市共同募金委員会(佐渡市社会福祉協議会内)

〒952-0206 佐渡市畑野甲533番地 佐渡市役所畑野行政サービスセンター内 TEL 0259-81-1155